

モニタリング結果報告書（平成25年度下半期）

施設	観音崎公園
指定管理者	横浜緑地・西武造園グループ
指定期間	H21.4.1 ～ H27.3.31
施設所管課	都市公園課（横須賀土木事務所）

今期の指定管理者の管理運営状況（1～6の結果を踏まえた総合評価）

B

（総合評価の基準）

- A：極めて良好な管理運営状況である。
（「1 管理運営等の状況」を含むAが3つ以上で、CとDが1つもない場合）
- B：良好な管理運営状況である。
（Cが1つ以下でDがない場合）
- C：一部改善が必要な管理運営状況である。
（Cが2つ以上の場合。または、Dが1つの場合）
- D：抜本的な改善が必要な管理運営状況である。
（Dが2つ以上の場合）

<p>< 1 管理運営等の状況 > 観音崎公園の貴重な自然や歴史資源の特性を活かした公園づくりの実現に向けて、提案に沿った取組みを行いながら管理運営にあたっている。 維持管理に関しては、生物多様性に配慮した植物管理を行いながら、新たな花の名所づくりとして花壇の設置や桜の植樹など、来園者が楽しめる管理を行っている。 利用促進に関しては、観音崎公園の特色ある植物、砲台、地層等を題材としたガイドツアーをはじめとする少人数のイベントや、観音崎フェスティバルや桜植樹祭などの大規模イベントを幅広く開催しており、利用促進の取組みへの充実が図られている。 地域連携に関しては、地元町内会が主催するイベントに参画し、地域や関係機関、ボランティア等と連携した取組みを積極的に行っている。</p> <p>< 2 収支状況 > 大型台風による荒天や大雪等の影響により、計画に比べ駐車場収入が少なかったことから、収支差額が0.8%のマイナスであった。</p> <p>< 3 利用状況 > 利用促進のためのイベントを計画的に開催しており、イベント開催日が好天となったことから、利用者数が目標対比増減率で136.7%（通年139.9%）であった。また、前年同期対比増減率は99.3%であり昨年と同程度の利用状況であった。</p> <p>< 4 利用者の満足度 > 利用者満足度調査の結果、上位2段階の回答割合が96%と高い評価を得た。</p> <p>< 5 苦情・要望等 > 蜂に襲われた人がおり危険であるとの声に対し、蜂の巣の除去や蜂を誘引するトラップ設置を行い、適切に対応した。</p> <p>< 6 事故・不祥事等 > なし</p> <p>< 今後の方針等 > 今後も、県立観音崎公園再生計画(案)との整合を図りながら、公園の自然環境に配慮した植物管理、自然と歴史資源を活かした利用促進の取組み及び地域やボランティアと連携した公園づくりの取組みの継続が望まれる。</p>
--

1 管理運営等の状況

評価 **B**

（評価の目安）

- A：事業計画、仕様書等の内容を上回る事業を実施した。
- B：概ね事業計画、仕様書等の内容どおりに事業を実施した。
- C：事業計画、仕様書等の内容のうち、一部の事業を実施していない。
- D：事業計画、仕様書等の内容のうち、半数以上の事業を実施していない。

(1) 事業の実施状況

	提案内容	実施状況等
1 (指定管理業務)	公園における特性と課題を踏まえた維持管理 (1) 生物多様性の向上 (2) ウェルカムポイントの修景 (3) 花の名所づくりのための植栽管理 (4) 夜間巡視、早朝交通誘導	(1) 花の広場の植物管理では、チョウやバッタ等の生息環境に配慮するため、ボランティアと連携しながら草刈や外来種の除去を行い、生物多様性に向けた取組みを行った。 (2) ビジターセンター、管理許可施設マテリア周辺を中心に、プランターによる緑化を継続して行った。 (3) 新たな花の名所づくりとして、花の広場への立体花壇の設置や、地域の方々とともに桜植樹祭で植栽を行った。 (4) 初日の出のスポットとして元旦に多く来園するため、夜間巡視や駐車場の早朝対応を行い、利用者の安全確保と快適性向上の取組みを行った。

	提案内容	実施状況等
2 (指定管理業務)	<p>利用促進方策</p> <p>(1)利用促進のためのイベント開催 ・観音崎フェスタの取組みを拡大</p> <p>(2)利用促進のための広報 ・ホームページの充実 ・公園パンフレットの更新 ・定期的な観音崎通信の発行</p>	<p>(1)公園の特色を活かした植物や砲台、地層を題材とした少人数のガイドツアーなどのイベントを計画どおり実施した。また、新たに飲料メーカーと協働でのお茶の葉殻入り折り紙を使ったクラフト教室や、県スポーツ課との協働で子ども向けの伝承遊びを実施し、イベントの拡大・拡充を行った。</p> <p>(2)公園のホームページやパンフレットの更新を行うとともに、毎月発行する観音崎通信による園内情報の発信や、情報誌等へのイベント情報の掲載に努め、利用促進のための広報活動の強化を図った。</p>
3 (指定管理業務)	<p>地域と関係機関との連携</p> <p>(1)県民及び住民参加、ボランティア団体による協働の取組みについて</p> <p>(2)地域への貢献について</p>	<p>(1)公園内のボランティア団体が参加する「公園倶楽部」を9・12月に開催して、活動状況の発表などを通して交流や情報共有を深めた。</p> <p>(2)3月に地元町内会と連携して桜植樹祭を開催し、地元町内会から桜苗木の寄付を受けるなど、地域と一体となった公園づくりを行った。また、園内の花壇に植えつける花の苗を障がい者団体が育てたものに切り替えたり、1苗購入毎に10粒の花種子を近隣住民へ配布する企画などを行い、社会貢献に勤めた。</p>

(2) 月例報告書による確認状況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月8日	12月6日	○	○	○	無	
11月	12月10日	1月7日	○	○	○	無	
12月	1月10日	2月5日	○	○	○	無	
1月	2月10日	3月8日	○	○	○	無	
2月	3月10日	4月8日	○	○	○	無	
3月	4月10日	5月9日	○	○	○	無	

※基本協定書上の月報等提出期限 翌月 の 10 日まで

2 収支状況

評価 B

(評価の目安)

収支計画（支出額）と比較して

- A：収支状況が良好である（収支差額のプラスが10%以上）。
 B：概ね計画どおりの収支状況である（収支差額がプラスマイナス10%未満）。
 C：計画と異なり、収支差額に10%以上20%以下のマイナスが生じている。
 D：計画と異なり、収支差額に20%を超える大幅なマイナスが生じている。

単位：千円

		収入額（自主事業収入は除く）				支出額		収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		うち納付金	
募集時の県積算額 (参考)		51,355	0	28,558	79,913	79,913	0	0
年度計画	前年度	79,800	0	27,781	107,581	107,581	0	0
	上半期	37,912	0	18,670	56,582	56,438	0	144
	下半期	41,888	0	9,111	50,999	51,143	0	▲ 144
	今年度	79,874	0	27,781	107,655	107,655	0	0
	上半期	37,842	0	18,670	56,512	56,512	0	0
	下半期	42,032	0	9,111	51,143	51,143	0	0
通年実績	上半期合計	37,842	0	19,115	56,957	55,052	0	1,905
	対収支計画比	0.0%		2.4%	① 0.8%	② ▲ 2.6%	③	3.4%
	10月	7,060	0	1,183	8,243	9,824	0	▲ 1,580
	11月	6,580	0	1,287	7,867	6,516	0	▲ 1,350
	12月	7,810	0	820	8,630	10,217	0	▲ 1,586
	1月	6,270	0	1,657	7,927	6,401	0	1,526
	2月	7,390	0	416	7,806	6,055	0	1,751
	3月	6,922	0	1,978	8,900	10,754	0	▲ 1,854
	下半期合計	42,032	0	7,343	49,375	49,769	0	▲ 393
	対収支計画比	0.0%		▲ 19.4%	① ▲ 3.5%	② ▲ 2.7%	③	▲ 0.8%
通年合計	79,874	0	26,459	106,333	104,821	0	1,511	
対収支計画比	0.0%		▲ 4.8%	① ▲ 1.2%	② ▲ 2.6%	③	1.4%	
参考	前年度 下半期実績合計	41,888	0	7,512	49,400	50,832	0	▲ 1,431
	対前年度 下半期実績比				▲ 0.1%	-2.1%		

※その他収入の内容 駐車場収入

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

収支状況に関する確認等

確認項目	[参考] 上半期	下半期	通年	収支計画と異なる理由等
① 収入の増減（収支計画対比±10%以上）	×	×	×	該当なし
② 支出の増減（収支計画対比±10%以上）	×	×	×	該当なし
③ 収支差額のマイナス（収支計画収支差額対比）	×	○	×	大型台風による荒天や大雪等の影響により、駐車場収入が計画に比べ少なかったため。

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
 基本協定において、県が負担することとしている修繕費等：30万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	5,196	側溝グレーチング取替工事（998千円） 階段園路整備工事（420千円） 休憩施設修繕工事（914千円） 階段手すり設置工事（1,365千円） 園路広場整備工事（1,499千円）
下半期	6,531	建物補修工事（592千円） マンホール蓋取替工（364千円） 伐根・崩壊土砂撤去工（315千円） 休憩施設修繕工（913千円） 土留柵修繕工（987千円） 危険木伐採工（498千円） 排水管清掃工（330千円） 浄化槽設備修繕工（1,044千円） 屋上防水補修工（1,488千円）
合計	11,727	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等

支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立等

積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

4 利用者の満足度（アンケート結果）

評価 A

（評価の目安）

「満足」（4段階評価及び5段階評価の場合、上位2段階）と答えた割合が

- A：80%以上
- B：60%以上～80%未満
- C：40%以上～60%未満
- D：40%未満 又は（A～Cにかかわらず）「不満足」と答えた割合が50%以上
- －：今回は実施していない

	とても 良い	良い	普通	悪い	とても 悪い	合計	上位2段階 の割合
総合満足度の回 答結果	29	42	3	0	0	74	71 (96.0%)
[参考] 上半期結果	45	47	5	5	1	103	92 (90.0%)

※今年度の実施予定

※配布・回収件数

※実施方法

上半期 6 回 下半期 4 回 その他 _____
 配布 74 件 回収 74 件 回収率 100.0% %
 利用者等に配布 _____

5 苦情・要望等

評価 B

（評価の目安）

- A：要望等を積極的に把握して改善を行う等、サービス向上を図った。
- B：指定管理者に起因しない苦情・要望等があったが、適切に対応した（苦情・要望等がない場合も含む）。
- C：指定管理者に起因する苦情・要望等があったが、適切に対応した。または、指定管理者に起因しない苦情・要望等があり、適切に対応していない。
- D：指定管理者に起因する苦情・要望等があり、適切に対応していない。

報告件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	簡易アンケート等	
上段：報告件数	10	19	0	2	0	31
下段：報告件数のうち所管 課受付分	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
[参考] 上半期結果	7	12	0	2	0	21
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

苦情・要望等への対応

該当あり

分野	概要	対応状況
施設・設備	蜂に襲われた人がおり危険であるとの苦情。	蜂の巣の除去や蜂を誘引するトラップを設置した。
職員対応		
事業内容		
その他	公園内でゴルフをしている人がおり危険であるとの苦情。	現地に急行して口頭注意した。

※ 指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

6 事故・不祥事等

評価

B

(評価の目安)

- A : 事故・不祥事等を防止するために積極的に取り組み、事故等が発生しなかった。
- B : 軽微な事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した（事故等が発生していない場合も含む）。
- C : 事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した。または、軽微な事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。
- D : 事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。

発生状況及び対応状況

該当なし

発生日	事故等の概要	原因・問題点	指定管理者の対応状況・改善策等

随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果等
()		
()		
()		